

AOMORI

グローバル シンポジウム in 八戸

2024年

2 / 5 月

14:30～16:30

八戸総合卸センター会館2F

コネクトルーム

参加無料

シンポジウムテーマ

海外ビジネスで、地域を守り あおもりの未来を創る

定員50名 (先着)

講師・パネリスト

葛西 万博 氏

株式会社マルジン・サンアップル
代表取締役社長



プログラム

14:30 講演

葛西万博氏 (株式会社マルジン・サンアップル)
『りんごの産地を守り、青森県の未来を創るために』

15:30 パネルディスカッション

『仕事・地域・海外』の可能性

- 葛西 万博 氏 (株式会社マルジン・サンアップル)
- 中里 琢美 氏 (株式会社中里青果)
- 藤田 健太郎 氏 (aumo株式会社)

16:15 質疑応答

パネリスト



中里 琢美 氏
株式会社中里青果
専務取締役



藤田 健太郎 氏
aumo株式会社
Fintech事業部
(オンライン参加)

お申込み
お問合せ

青森県地域活力振興課 人づくりグループ

☎ 017-734-9133

FAX 017-734-8027 / E-mail jinzai@pref.aomori.lg.jp

【主催】青森県 / 一般財団法人自治総合センター

申込フォーム(WEB)に必要事項を
入力しお申込みください

お申込期限

2月2日 (金) まで



講師・パネリストの紹介

講師・パネリスト



葛西 万博氏 株式会社マルジン・サンアップル（平川市） 代表取締役社長

平川市出身。

大学卒業後、大阪の大手青果物仲卸に就職。平成7年に祖父が創業した株式会社マルジン・サンアップル入社。平成24年に地域貿易商社 青森トレーディング株式会社を設立。その後平成28年には株式会社マルジン・サンアップルの代表取締役に就任し、令和元年にりんごを生産するための農業法人株式会社甚八りんご農園を設立。

「りんご産地の未来を守り 青森県の未来を創る」をミッションに掲げ、青森りんごを次世代に繋いでいくための活動を行っている。

パネリスト



中里 琢美氏 株式会社中里青果（五戸町）

五戸町出身。

就農歴20年、三代続く長芋農家の三代目。長芋をメジャーにするために全国・世界へ販路拡大に取り組む。現在は次世代へつなげる農業を目指し「長芋加工品 冷凍とろろ」を製造するなど生産・加工・販売から農業の魅力発信に精力的に取り組んでいる。



藤田 健太郎氏 aumo株式会社（東京都）
（オンライン参加）

南部町出身。

平成29年にグリー株式会社入社。おでかけメディア「aumo」立ち上げから参画し、メディアの記事制作、ディレクション、分析やプロモーションまでプロダクト全般の業務を歴任。国内最大級のおでかけ情報サービスとなる。現在はFintech事業部に属し、海外駐留しながら自治体やナショナルクライアントとのアライアンスを担当している。

内容

講演

りんご生産量日本一の青森県ですが、高齢化や後継者不足により生産者数は着実に減少し続けています。葛西氏は、地域に支えられ続けてこられた商売だからこそ、地域とりんご産業に恩返しをしていかなければならないという熱い思いをお持ちです。海外進出やりんご生産など卸売業の枠を越えて取り組む理由と描く地域の未来についてお話しいただきます。

パネルディスカッション

これからの時代に対応し世界を相手に挑戦していくため、県内企業関係者等から海外ビジネス（海外輸出、インバウンドに関するビジネス等）への挑戦の経緯や地域との関わり方など、これまでの取組事例や今後の展望などについてお話しいただきます。

モデレーター



後藤 欣司氏 モディ株式会社 代表（南部町）

東日本大震災を機に公務員を辞め青森へUターンし、父の経営する新聞販売店を継ぐ。「なんとかしようがんばる地域の中小企業に勇気と希望を」「ドラマチックな変革を」をモットーとして、デジタルマーケティングやイベント開催支援等を行っている。

参加・申込方法

右のQRコードをスマートフォン等のカメラで読み込み、申込フォーム(WEB)に必要事項を入力しお申込みください。



（お問い合わせ先）
青森県地域活力振興課
人づくりグループ

TEL 017-734-9133 / FAX 017-734-8027
E-mail jinzai@pref.aomori.lg.jp

お申込期限

2月2日（金）
まで

会場

八戸総合卸センター会館2F
コネクトルーム
（八戸市卸センター1丁目12番10号）

右のQRコードから確認

アクセス

